

HULFT Square機能一覧 / HULFT Square Function List

※本機能一覧は、他の言語に翻訳され、日本語による本機能一覧とその他の言語による翻訳版の間に相違がある場合には、日本語による記述があらゆる点について優先します。

*If this Function List is translated into any other language, and there is any discrepancy between the Japanese version of the Function List and any translated version in any other language , the Japanese version shall prevail in all respects.

(日本語版 / Japanese ver.)	機能一覧(日本語版)! A1
(英語版 / English ver.)	Functions(English ver.)! A1

機能		機能概要
一般機能	ログイン・ログアウト	認証情報によるHULFT Squareをログインし、利用完了後にログアウトします。
	シングルサインオン	ご利用ドメインの認証情報で、HULFT Square にログイン可能です。 シングルサインオン対応：Microsoft ADFS、Microsoft Entra ID(旧 Azure AD) ※Basicプランをご契約の場合、HULFT Square シングルサインオンの Add-on を追加することでご利用いただけます。
	マイプロフィール	ログインユーザーのプロファイル情報の確認と編集および、多要素認証の設定、パスワードの変更を行います。 組織情報（お客様のAWSアカウントIDとグローバルIPアドレスの情報も含む）およびサービスプラン情報、REST APIジョブを実行するためのアクセストークンも確認できます。
ユーザー管理	ユーザー	管理者が新規ユーザーを招待し、グループにまとめて管理します。 ユーザーが所属するグループにポリシーを適用することでユーザー権限を管理します。※管理者のみご利用いただけます。
	グループ	グループは、同じ役割を持つ複数のユーザーをまとめて管理します。 グループ機能により、複数ユーザーに1つ以上のポリシーを適用することができます。
	ポリシー	ポリシーは権限コレクションとして管理者が作成します。グループ内の複数のユーザーに、同じ権限セットを割り当てることができます。 管理者は、各グループに対して1つ以上のポリシーを割り当てることができます。
設定	ワークスペース	ワークスペースを利用することより、他のユーザーまたはグループと設定やデータを共有します。 目的やチームごとに作成できるため、使い分けることで効率的に作業を進めることができます。
	VPCエンドポイント	お客様環境（VPC）に接続するために、HULFT SquareでのVPCエンドポイントを設定します。 ※Basicプランをご契約の場合、HULFT Square リンクの Add-on を追加することでご利用いただけます。
	パスワードポリシー	文字の制限や、パスワードの有効日数などパスワードのポリシーを管理します。
	APIトークン有効期限	APIクライアント認証におけるアクセストークンおよびリフレッシュトークンの有効期限を設定します。
	メール通知	ジョブの実行が失敗した時、HULFT Integrateサービス/HULFT Transferサービスが停止または再起動した時にメールが通知するかを設定します。 または、契約内容に対するしきい値（%）を設定し、超過した時にメールが通知します。
	ブラウザ通知	HULFT Integrateサービス/HULFT Transferサービスの状態遷移、ジョブ実行の成功などのイベント結果の通知を設定します。
アプリケーション		プロジェクトやスケジュールジョブをアプリケーション化することができ、アプリケーションの複製を作成して編集を行うことができます。 また、審査済みのアプリケーションをApp Square からインストールし、設定を行い、実行することもできます。
サービス	ストレージ	HULFT Squareで使用するデータは、各ユーザーに割り当てられたクラウド上のストレージで管理されます。 ディレクトリー作成またはファイルを追加・削除等操作できます。
	HULFT Integrate	データ連携を行う場合、実行エンジンとしてHULFT Integrateサービスを使用します。 CPUリソースの割り当て、メモリーサイズ、スケーラビリティ、および権限付与対象のグループを管理します。 また、HULFT IntegrateサービスのJVM Non-Heap Memory、CPU、JVM Heap Memoryの利用状況を確認可能、状況に応じてサービスの再起動を行ったり、スケーラップやスケーラウトを検討可能です。
	HULFT Transfer	HULFTシステムやHULFT Squareとの間でファイル転送を行うには、HULFT Transferサービスを使用します。 HULFT Transferサービスを作成・起動しておくことで、作成ETLスクリプトなどからファイル転送機能を利用できます。 ※Basicプランをご契約の場合、HULFT Transferの Add-on を追加することでご利用いただけます。

機能		機能概要	
DATA INTEGRATION (データ連携)	プロジェクト	プロジェクトは、1つ以上の関連するデータ連携スクリプトを管理するために使用します。	
	プロファイル	コネクション、変数、およびカレンダーのリソースの設定を切り替えるための機能です。 コネクションにプロファイルを設定することにより、スクリプトを編集することなく接続先を切り替えることができます。	
	デザイナー	スクリプトの設計/開発をデザイナーというGUIで作成できます。	
	スクリプト	データソースとの連携をオペレーションという処理単位で表し、各オペレーションのアイコンをフローでつなぐことにより全体の処理をグラフィカルに記述します。	
		作成したスクリプトをデザイナー上で実行することもできます。	
	コネクター	データソースへのコネクションとしてコネクターが用意されます。 コネクターアイコンをスクリプトに配置して、さまざまなデータソースの各種入出力データを処理できます。	
	リソース	コネクション	データベースやサーバなどデータリソースへの接続を設定します。すべてのプロジェクトおよびスクリプトが使用できます。 コネクションの登録、変更、および削除などの管理を行うことができます。
		データ形式	固定長形式または可変長形式のファイルを読み取るには、データ形式リソースを準備し、デザイナーで形式を定義します。
		変数	複数のプロジェクト（スクリプト）で同じ変数を使用する場合は、その変数を変数リソースとして設定し、管理を行います。
		スキーマ	複数のプロジェクト（スクリプト）で同じスキーマを使用する場合は、そのスキーマをリソースとして登録し、管理を行います。 ※スキーマとは、コンポーネント間のマッピングで使用する入出力データの構造です。
		カレンダー	組織の営業日と非営業日を指定してカレンダーを設定します。 作成したカレンダーとスケジュールジョブを関連付け、スクリプト実行のスケジュールを設定できます。
DATA ENTRY (ファイル転送)	HULFT Transfer 集信管理情報	HULFT Squareが相手ホストからファイルを受け取るための設定です。 ※Basicプランをご契約の場合、HULFT Transferの Add-on を追加することでご利用いただけます。	
	HULFT Transfer 配信管理情報	HULFT Squareが相手ホストにファイルを送信するための設定です。 ※Basicプランをご契約の場合、HULFT Transferの Add-on を追加することでご利用いただけます。	
	詳細ホスト情報	HULFT Transferサービスを利用する場合に、ファイル転送の相手ホストの詳細情報を設定します。 相手ホストとは、HULFT Squareから配信する場合は集信側ホスト、HULFT Squareで集信する場合は配信側ホストの情報です。 ※Basicプランをご契約の場合、HULFT Transferの Add-on を追加することでご利用いただけます。	
APIマネジメント	APIプロジェクト	Data IntegrationのプロジェクトをREST APIとして公開するための設定を行います。	
	APIクライアント	REST APIジョブのAPIにアクセスできるユーザー、許可するIPアドレスのリストを設定します。	

機能		機能概要
ジョブ	ファイルイベントジョブ	監視対象ファイルの作成、更新、削除をトリガーとして、スクリプトを実行するジョブを作成・管理します。
	REST API ジョブ	インターネット経由のHTTP RESTリクエストによって、APIプロジェクトで公開したAPIを外部から呼び出すことでスクリプトを実行するジョブを作成・管理します。
	スケジュールジョブ	スケジュールに設定された時刻、日付、または曜日に従ってスクリプトを実行するジョブを作成・管理します。
	HULFT Transferジョブ	HULFT Transferサービスを利用しファイル転送（集信処理）と連動するスクリプトを実行するジョブを作成・管理します。 ※Basicプランをご契約の場合、HULFT Transferの Add-on を追加することでご利用いただけます。
	スクリプト依存関係	ジョブの作成時または編集時に、親スクリプトが子スクリプトを呼び出すことによるスクリプト間に発生した依存関係を確認、スクリプトバージョンを一括で設定します。
モニタリング	ダッシュボード	HULFT Squareでのストレージの使用量、データの転送量、Integrateサービスに割り当てられたメモリー容量・vCPUの数、作成済みVPCエンドポイントの数、REST APIジョブ実行回数を確認できます。
	アプリケーション	アプリケーションの実行ステータスをイベントログとして確認できます。
	サービス	データ連携を行うスクリプトのイベントログ、ファイル転送を行う集信処理および配信処理のステータスおよび実行履歴を確認できます。サービスのログの詳細、スクリプトの実行詳細を見るために時分秒のフィルター機能、また、ログレベルにエラーのみの抽出が可能です。
	ジョブ	ファイルイベントジョブ、スケジュールジョブ、HULFT Transferジョブのステータスおよび実行履歴を確認できます。
	監査ログ	REST APIジョブにアクセスした記録、システムイベントとログイン履歴をログとして表示します。 REST APIジョブアクセスログは画面でまとめてダウンロード可能です。 システムイベントとログイン履歴は指定したワークスペースのストレージにログを保存し、ダウンロードすることが可能です。
サポート	サポートセンター	HULFT Squareのサポート用サイトです。 問題が発生したときや質問をしたいときに、フォームからチケットを作成してテクニカルサポートに問い合わせることができます。
	ドキュメンテーション	HULFT Squareのマニュアルサイトです。
	HULFT Square	HULFT Square稼働状況告知用サイトです。
	ステイタスサイト	HULFT Squareのサービス稼働状況やインシデント情報を確認できます。

Functions		Function Overview
Standard Functions	Log in/Sign out	Log in to HULFT Square using Users' credentials and log out afterward.🔗
	Single Sign-On	Users can log in to HULFT Square using their domain credentials. Single Sign-On support: Microsoft AD FS, Microsoft Entra ID (Azure AD) *If Users subscribe to the Basic Plan, they can add the HULFT Square Single Sign-On as an Add-on to use it.🔗
	Personal Settings	Users can view and edit Profiles for logged-in Users, set up multi-factor authentication, and change passwords. They can also view organizational information (including their AWS account ID and global IP address information), service plan information, and access tokens for running REST API Jobs.🔗
Users Management	Users	Administrators can invite new Users and manage them together as a Group. Administrators apply Policies to the Groups to which Users belong and manage their permissions. *This function is only available to Administrators.
	Groups	The Group function allows Users to manage multiple Users with the same role. The Group function allows one or more Policies to be applied to multiple Users.
	Policies	Administrators create policies as permission collections. Multiple Users in a Group can be assigned the same permissions. Administrators are able to assign one or more Policies to each Group.🔗
Settings	Workspace	Workspaces allow Users to share settings and data with other Users or Groups. Workspaces can be created for different purposes or teams, so Users can use them to work more efficiently.🔗
	VPC Endpoint	Set up a VPC Endpoint in HULFT Square to connect to the customer environment (VPC). *Available by adding an Add-on to the HULFT Square Link if the customer has signed up for the Basic Plan.🔗
	Password Policy	Users can manage Password Policies such as character limits and the number of days a password is valid.
	API Token Expiration	Users can set expiration dates for access and refresh tokens for API Client Authentication.
	Email Notifications	Users can set whether Email Notifications will be sent to Users when a Job fails to run or when the HULFT Integrate Service/HULFT Transfer Service stops or restarts. In addition, Users can also set a threshold (%) for the subscription to send Email Notifications to Users when the threshold is exceeded.
	Browser Notification	Users can configure Notifications of event results, such as state transitions of the HULFT Integrate Service/HULFT Transfer Service and successful Job execution.
Applications		Users can make Applications for Projects and Scheduled Jobs and can even duplicate Applications for further editing. Users can install, configure, and run vetted Applications from App Square.🔗
Service	Storage	Data used in HULFT Square is managed in Storage in the cloud assigned to each Users. Users can create directories, add files, and delete files.
	HULFT Integrate Service	When integrating data, the HULFT Integrate Service is used as the execution engine. Users can manage CPU resource allocation, memory size, scalability, and Groups to be authorized. Users can also see the HULFT Integrate Service's utilization of JVM Non-Heap Memory, CPU, and JVM Heap Memory, allowing them to restart the service based on usage and make decisions about scaling up or out.
	HULFT Transfer Service	Users can use the HULFT Transfer Service to transfer files to and from HULFT systems and HULFT Square. By creating and launching the HULFT Transfer Service, Users can use the File Transfer functionality from the ETL Scripts they make. *Available by adding an Add-on to the HULFT Transfer Service if customers have signed up for the Basic Plan.

Functions		Function Overview
Data Integration	Projects	Users can create a Project and manage one or more associated data integration Scripts.
	Profiles	Profile is a function for switching Connections, Variables, and Calendar resources settings. Users can set up a Profile on a Connection to switch between Connections without editing the Script.
	Designer	Users can create Script design/development in a GUI called Designer.
	Scripts	An Operation processing unit represents the integration to the data source, and the entire processing throw is described graphically by connecting the icons of each Operation. Scripts can be created and executed by the Designer.
	Connectors	Connectors are provided as connections to data sources. Connector icons can be placed in Scripts to process various input and output data from different sources.
	Connections	Connections set up connections to data resources such as Databases and Servers. All Projects and Scripts can use them. Users can also manage Connections, including registering, modifying, and deleting them.
	Data Formats	Users prepare the data format resource and define the format in the Designer, allowing the Project (Script) to read either fixed-length or variable-length format files.⑧
	Variables	When a Users uses the same Variable in multiple Projects (Scripts), the Variable is set and managed as a Variable Resource.
	Schemas	The Schema is registered and managed as a resource if a Users uses the same Schema in multiple Projects (Scripts). *A Schema is a structure of input/output data used for Mapping between components.
	Calendars	Users can use the Calendar to set business and non-business days. Users can associate Users-created Calendars with Scheduled Jobs and schedule Script execution.
Data Entry	HULFT Transfer Receive	HULFT Transfer collection management information allows HULFT Square to receive files from the peer Host. *Available by adding HULFT Transfer from Add-on if the customer is subscribed to the Basic Plan.
	HULFT Transfer Send	HULFT Transfer Delivery Management Information is the setting for HULFT Square to send files to the peer Host. *Available by adding HULFT Transfer from Add-on if the customer is subscribed to the Basic Plan.
	HULFT Transfer Hosts	When using the HULFT Transfer Service, it is necessary to set up detailed information about the peer Host for file transfers. Peer Host refers to the information of the collecting Host when delivering from HULFT Square and the delivering Host when collecting from HULFT Square. *Available by adding HULFT Transfer from Add-on if the customer is subscribed to the Basic Plan.
API Management	API Projects	Users can configure Data Integration to expose their Projects as REST APIs.
	API Clients	Users can set a list of Users who can access the API for REST API Jobs and the IP addresses they are allowed.

Functions		Function Overview
Jobs	File Event Jobs	Users can create and manage Jobs that execute Scripts triggered by the creation, update, or deletion of monitored files.
	REST API Jobs	Users can create and manage Jobs to execute Scripts by externally calling the API exposed in the API Project via HTTP REST requests over the Internet.
	Schedule Jobs	Users can create and manage Jobs that execute Scripts according to the time, date, or day of the week set in the Schedule.
	HULFT Transfer Jobs	Users can create and manage Jobs to execute Scripts that use the HULFT Transfer Service and work with File Transfers (collection processes). *Available by adding HULFT Transfer from Add-on if the customer is subscribed to the Basic Plan.
	Script Dependencies	Users can see the Dependencies between Scripts due to Parent Scripts calling Child Scripts when creating or editing a Job, and their Script versions can be set at once.📄
Monitoring	Dashboard	Users can view the following items from the Dashboard. Storage usage data transfer volume in HULFT Square, number of Memory space and vCPUs allocated to the Integrate Service, number of VPC Endpoints created, and number of REST API Job executions.
	Application	Users can check the execution status of the Application as an Event Log.
	Service Events	Users can view Event Logs for Scripts that integrate data and the status and execution history of collection and delivery processes that transfer files. Users can also filter functions to view details of service logs and Script execution and extract errors in the logs.
	Job Events	View the status and execution history of File Event Jobs, Scheduled Jobs, and HULFT Transfer Jobs.
	Audit	The Audit section allows Users to view logs of Users access records, system events, and login history for REST API Jobs. Users can download together access logs for REST API Jobs. System Events and login history can be logged and downloaded in the specified Workspace Storage.
Support	Support Center	The Support Center is the site for HULFT Square Support. Users can contact Technical Support by creating a ticket through the form when they face a problem or have a question.
	Documentation	Documentation is the manual site for HULFT Square.
	HULFT Square Status Site	HULFT Square Status Site is the site for HULFT Square operational status announcement. Users can check HULFT Square service availability and incident information from here.